

へ案内状を出す。

6、九州労働新聞^にに関する件

加盟団体の隊長は出来るだけ多くレボ、ニュースを編輯局（製紙小倉労働會館内）へ送付し、隊の教育資料、連絡機関として各隊長は必ず一部宛購読する。

7、専門部員選任の件

加盟団体青年部員より大々部員若干宛を指名推薦し次回評議會にて決定する。

8、大回會合の件

次會は來月五日の定例部長會議を評議員として開催す

○閉會後、伊藤顧問より今後の青年運動の方針に就いて一時間餘に亘る講演あり